

今回は、駒王中学校で生活する上での身だしなみについて、お知らせします。前回の「生徒心得細則」と合わせて、確認しておいてください。

※ 今回も、生徒の皆さんに向けてのお知らせです。



◎本校規定の標準服を着用し、常に清潔に心がけましょう。

更衣は6月1日・10月1日とし、状況により移行期間を設けます。

## 1 男女共通のきまり

(1) 登下校時は、白の運動靴を使用しましょう。

(2) 校舎では本校規定の上履き、体育館では体育館シューズを使用しましょう。上履き、体育館シューズには氏名を記入しましょう。

(3) 頭髪は中学生らしい髪型にし、常に清潔にしましょう。☆茶髪やパーマは禁止です。

(4) 体育、清掃、作業時の服装は、本校規定の体育着を着用しましょう。

(ジャージ上下、駒王Tシャツ、ハーフパンツ)

※ ジャージはチャックを「KOMAO」の文字(上)まで上げて着用しましょう。

(5) 本校規定以外の服装を着用する時は、生徒手帳の連絡欄にその旨を記入し、担任の許可を得ましょう。

(6) 暑いときに袖をまくるのは、ワイシャツ・ブラウスのみとします。

(7) 夏季は、ジャージの上は着用しないようにしましょう。

(8) においのある制汗剤、デオドラント剤、香水などをつけてきてはいけません。制汗剤、デオドラント剤、汗拭きシート等の持ち込みは禁止です。

(9) 日焼け止めは家でぬってきましょう。放課後の部活動前に使用する場合は、顧問の許可があれば使用してもかまいません。ただし、決められた場所で使用してください。

(10) 靴下は白のものを使用しましょう(ワンポイントのものは使用してもかまいません。ただし、ワンポイントの色は、黒か紺とします)。

※ ルーズソックス・くるぶしソックス(くるぶしが見えるもの)は禁止とします。

## 2 冬季(11月から3月)のきまり(男女共通)

(1) 制服の下にセーター・トレーナー類を着用する時は、白・黒・紺・グレーのものを着用しましょう。また、制服からはみ出して外に見えないようにしてください。制服の下にジャージを着てはいけません。

(2) 長袖のTシャツやアンダーウェアを下着として着用してもかまいません。ただし、見えないようにしましょう。

(3) 登下校時は、制服の上にウインドブレーカーを着用してもかまいません。

※ 裏面へ

(4) 登下校時は、必要に応じてマフラーや手袋（派手なものや不必要に長くないもの）を使用してもかまいません。ただし、ネックウォーマーの使用は禁止です。

(5) ランニングタイツ（足首までのスパッツ）の着用は禁止します。

### 3 男子について

#### (1) 頭髪

- 中学生らしい髪型にしましょう。  
前髪は目・横は耳・後は詰め襟  
にかからないようにしましょう。

#### (2) 服装

- 冬服は詰め襟の学制服（標準型）  
を着用しましょう。

上着には白カラーを使用する（ニューカラーの制服は除く）。

襟には、左に校章と右にJRCバッジをつけ、常に胸章をつけましょう。

制服の下には白ワイシャツを着用しましょう。

- 夏服は、白ワイシャツ、黒のスボン（ノータックのもの）を着用しましょう。  
常に胸章をつけましょう。

#### (3) ベルト

- 黒または紺で、装飾のない中学生らしいものを使用しましょう。



### 4 女子について

#### (1) 頭髪

- 肩まで髪が伸びたら、耳の後ろ・耳より下で二つに結びましょう。結ぶときは、紺・黒のゴムひもを使用しましょう。（4/11より1本結びも可となりました）
- 前髪は目にかからない程度にし、ヘアピンやリボンはつけてはいけません。

#### (2) 服装

- 冬服は、紺のセーラー服・紺のスカートを着用しましょう。

エンジ色のネクタイを使用し、胸章・校章・JRCバッジをつけましょう。

ネクタイは、襟元で結び、長さの調整をしてはいけません。

- 夏服は、スクールブラウス、紺のスカートを着用しましょう。

えりは丸。エンジ色のひもネクタイを使用し、常に胸章・校章・JRCバッジをつけましょう。

- スカートの丈は、ひざ頭がかくれるようにしましょう。

(3) 冬季のみ、スクールコートの着用を認めます。ダッフルコートは認めません。

(4) 冬季のみ、タイツの着用を認めます。ただし、体育の時の着用は認めません。

- 更衣室が必要な場合は、教師の許可を得て生徒会室を使用してください。トイレでの着替えは禁止します。
- タイツを着用して、ハーフパンツ姿でいることを禁止します。